

登録コード	F3C14630	開講年度	2026				
授業科目	化学・材料ゼミⅢ					担当教員	村上 泰
英文授業名	Seminar in Chemistry and Materials III					副担当	高橋 伸英
単位数	1	講義期間	前期(前半)	曜日・時限	火曜・2時限	対象学生	
講義室	織総研棟ミーティングルーム1			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2 2 Fカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】現代の社会問題を見出し、工学的に解決する能力					⇔	現代の社会問題を見出し、工学的に解決する能力
	2 4 Fカリ・化学材料, 2 3 Fカリ・化学材料						
	【2023年度以降カリキュラム対象】語学力およびデータサイエンスを活用し、国内外の情報およびデータを収集・処理する能力					⇔	現代の社会問題を見出し、工学的に解決する能力
	【2023年度以降カリキュラム対象】工学的課題に注目し、解決方法を試行する能力					⇔	現代の社会問題を見出し、工学的に解決する能力
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	学習・教育目標AおよびBの小目標が設定された社会的背景を具体的な例を用いて理解し、理解した内容を少人数の班に分かれて議論する。 学習目論見の記入をとおして自己分析を行い、班ごとに共有と相談を行う事で、より理解を深める。 学習・教育目標を認識し、自己の達成度を把握するために、2年次の授業科目の成績に基づいて、各学習・教育目標の達成度評価を行う。 卒業研究につながる研究方法について理解を深める。						
(5)授業計画	[留意事項]火曜・2時限 は科目名の異なるふたつの講義が割り当てられています。 当該講義 "化学・材料ゼミⅢ" と同時時間割内の別講義 "データ解析 II (講師: 長田先生)" の講義日程を各自確認してください。 上記ふたつの科目は、ともに、各回 90 分間とします。 [留意事項] "データ解析 II" のシラバス記載事項もよく理解しておいてください。 --- [重 要] 学習目論見および達成度評価の提出は当該科目の単位認定に必須です。担当講師による指示のとおり、必ず作成・提出するよう願います。上記 2 点が未提出の場合、単位認定できず不可となります。履修者各位におかれましては、この点、特にご注意ください。 --- 4月14日:(Class_01) 最初のガイダンス・達成度評価 (とりまとめ担当: 木村) 4月21日:(Class_02) パラグラフライティング (森) 4月中 : (Class_03) チューター面談 1 (e ポートフォリオ or eALPS) --- 6月16日:(Class_04) 学習目論見 (木村) 7月中 : (Class_05) チューター面談 2 (e ポートフォリオ or eALPS) 7月07日:(Class_06) パーソナリティの特徴と強み・弱み、社会人基礎力の自己分析: Match Plus (村上) (**) 7月14日:(Class_07) 自分のキャリアを考える (村上) (*) 7月21日:(Class_08) SPI「性格検査」 (村上) (***) 7月28日:(Class_09) SPI「能力検査」 (村上) (***) ----- (*) 以降, 学習目論見 (ポートフォリオ) 作成 (**) 協力: マイナビ (***) 協力;						
(6)成績評価の方法	学習目論見、課題に対するグループワーク、学習教育目標達成度評価に対する配分を、 学習目論見 10%、グループワーク80%、達成度評価10% とし、eALPSへの提出物に対して次の(1)-(5)の基準に基づいて評価する。 (1) 学習・教育目標とその背景を理解している。 (2) 学習・教育目標達成のために何をすればよいか理解している。 (3) 自身の考えを適切に表現できる。 (4) 各学習・教育目標について正確に自己評価できる。 (5) 講義で説明された研究の方法と実験の考察方法を理解している。						
(7)成績評価の基準	秀: 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優: 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良: 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可: 授業の達成目標の水準にある 不可(D): 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可(F): 授業の達成目標の水準にない						
(8)事前事後学習の内容	この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って、15時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	-- [重 要] 学習目論見および達成度評価の提出は当該科目の単位認定に必須です。担当講師による指示の						

(9)履修上の注意	とおり、必ず作成・提出するよう願います。上記 2 点が未提出の場合、単位認定できず不可となります。履修者各位におかれましては、この点、特にご注意ください。 --- 化学・材料ゼミ III 履修者におかれましては、毎回の講義に PC (Personal Computer) をご持参ください。講義室には充電用電源ございませんので、出席前に各自の PC を十分に充電してください。
(10)質問,相談への対応	ゼミの際に、ゼミに関することだけではなく、いろいろな質問を受け付けます。気兼ねなく担当教員に質問してください。また、質問はメールでも構いません。
(11)学生へのメッセージ	グループワークの際に、グループの中で活発に議論してください。
(12)その他	
【教科書】	特になし
【参考書】	